

みえの子ども白書

2019

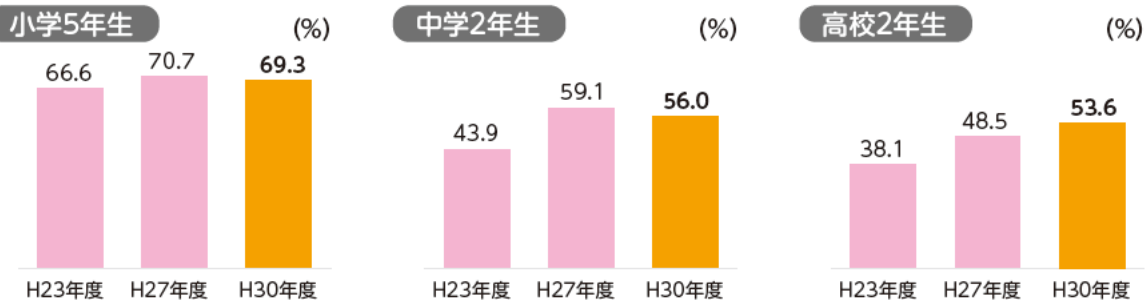
概要版

～家庭や地域等とのかかわりの中で、子どもたちが豊かに育つために～

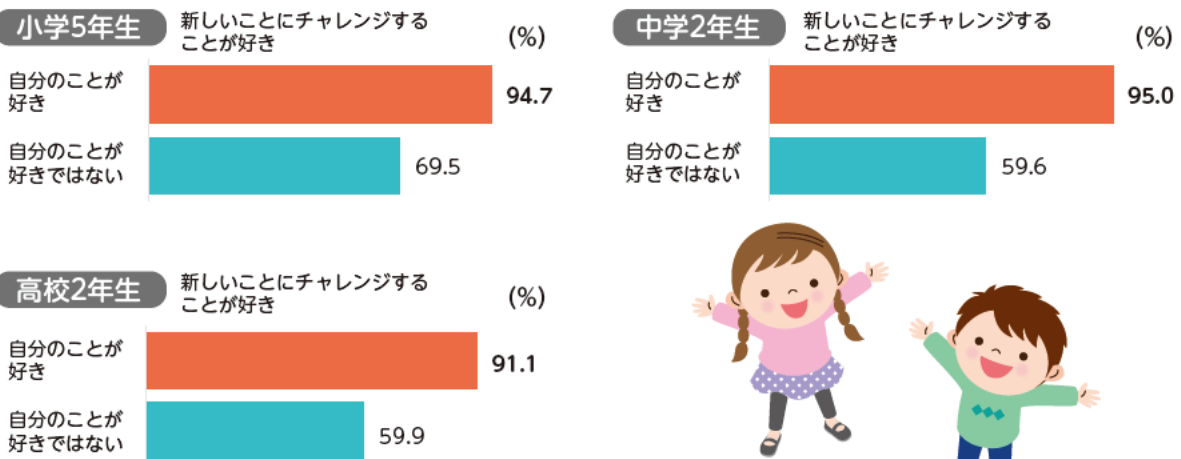
「みえの子ども白書」は、子どもや保護者、県民の皆さんへのアンケート調査の結果を中心に、子どもの生活実態や意識、周りの大人の意識や地域のかかわり等についてまとめたものです。そのあらましをご紹介します。

自分のことが好きと答える子どもは、高校生で増加

■ 自分のことが好き

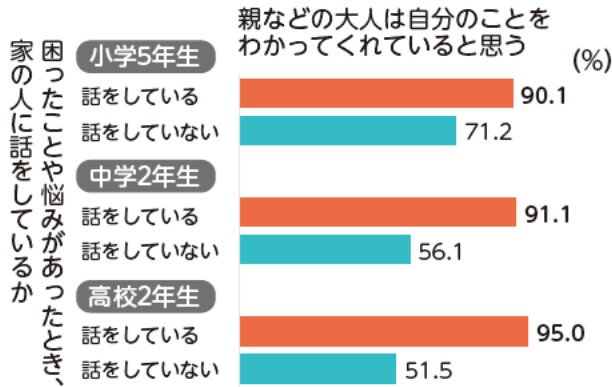


自分のことが好きな子どもほど、新しいことにチャレンジすることが好き

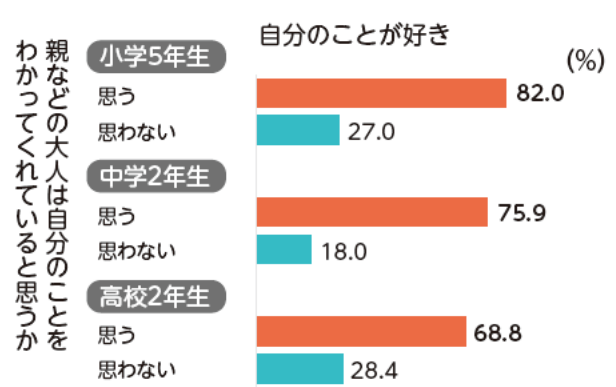


子どもが困ったことや悩みがあったとき家の人や誰かに相談することと、自己肯定感や家庭・地域等で「大切にされている」と感じることに関係性がみられる。
子どもに対する理解について、子どもと保護者に意識の差がある。

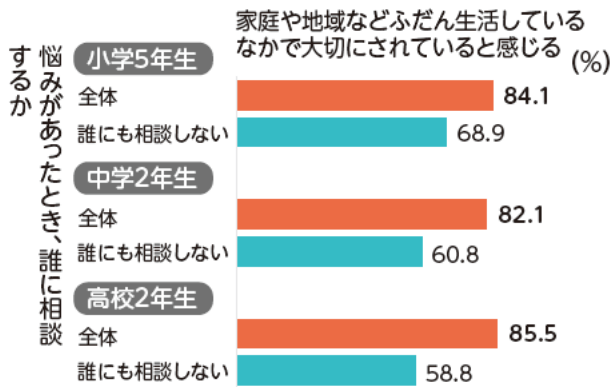
困ったことや悩みがあったとき、家の人に話をして子どもほど、親などの大人が自分のことをわかってくれていると思うと回答



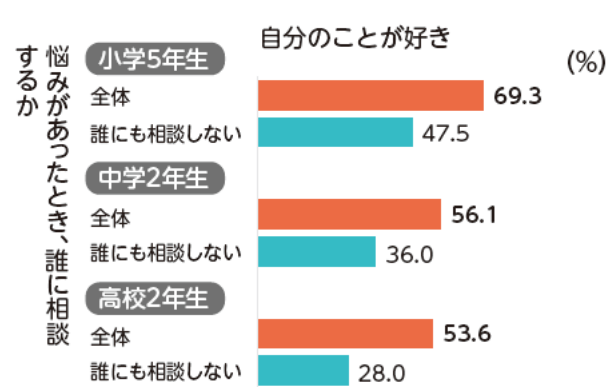
親などの大人が自分のことをわかってくれていると思う子どもほど、自分のことが好きと回答



困ったことや悩みがあったとき、誰にも相談しない子どものほうが、家庭や地域等で大切にされていると感じる割合が子ども全体より低い



困ったことや悩みがあったとき、誰にも相談しない子どものほうが、自分が好きと回答した割合が子ども全体より低い



※上記グラフでは、「悩みがあったとき、誰に相談するか」の設問に回答しなかった人を「全体」に含めていない。

親などが自分のことをわかってくれていると思う子どもの割合は、子どもを理解していると思う保護者の割合より低い

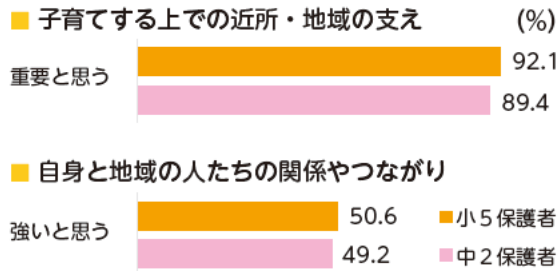


■ 子ども：親など大人は「自分のことをわかってくれている」と思う
保護者：子どものことを理解していると思う

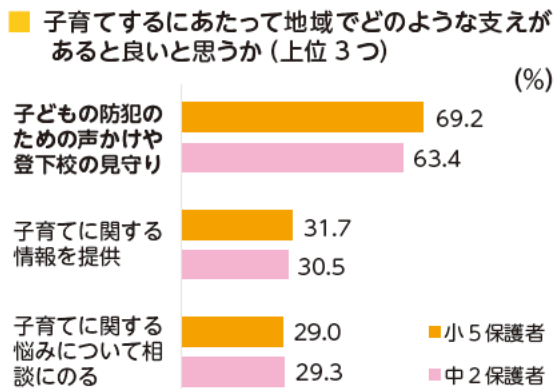


子育てにおいて近所・地域の支えは重要と考える人が大多数で、保護者からのニーズもあるなか、子育てに関する活動について、情報がないために活動に関わる機会がない人や、参加したいけれどもどのような活動がよいかわからない人が一定数いる。

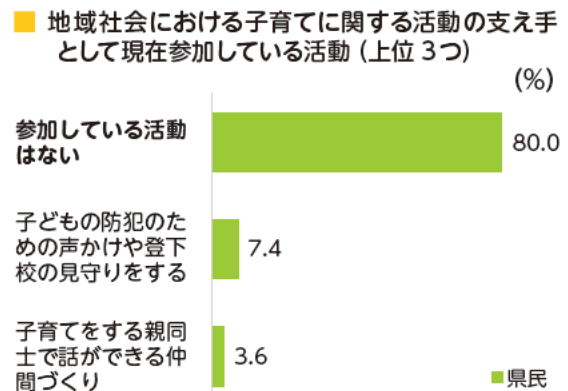
子育てする上で近所・地域の支えを重要と思う保護者は約9割と多いものの、地域の人たちとの関係やつながりを強いと思うと回答した割合は約5割



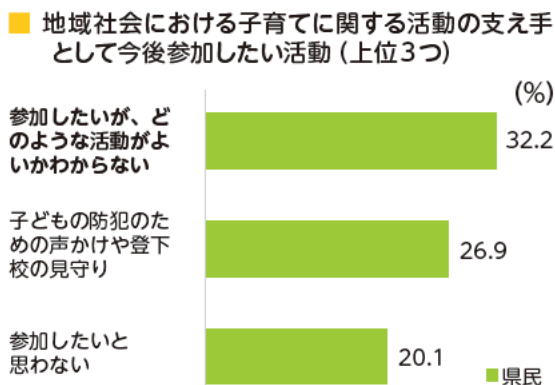
子育てにあたって希望する地域の支えは防犯のための声かけや登下校の見守り



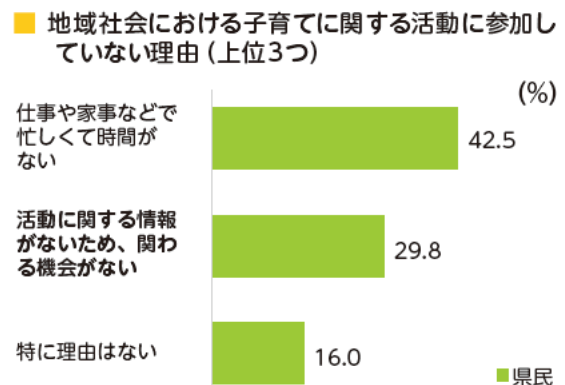
地域社会における子育てに関する活動に参加していない県民は8割



子育てに関する活動に参加したいがどのような活動がよいかわからない県民が約3割



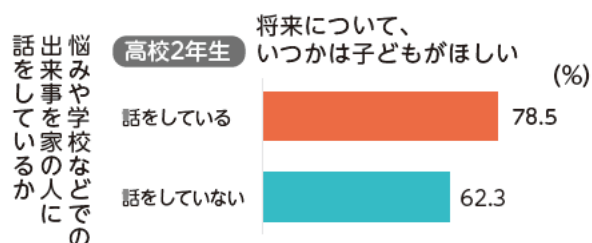
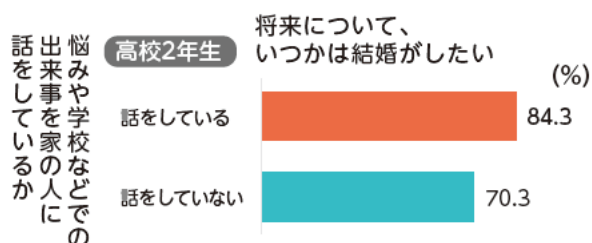
子育てに関する活動に参加していない理由として、活動に関する情報がないために関わる機会がない県民が約3割



日常の会話や悩み相談の有無など、
親子関係と高校生の結婚観や家族観に関係性がみられる。



悩みや学校などでの出来事を家の人に話している高校生は、話していない高校生より、将来結婚や子どもを望む割合が高い



子どもたちが豊かに育つためには、保護者や地域の大人が子どもに関心を持っていることを伝え、ふだんから子どもが悩みごとなどを話せる関係を築くことが大切で、親子の会話やふれあいを促す家庭教育の取組や地域で子どもを育てていくという機運の醸成が重要であると考えられます。

子育て支援の充実に向けては、支え手となる地域の人の子どもへの関心を高めるとともに、地域の取組等の活動にかかる情報提供などのサポートが重要と考えられます。

注：この概要版では、一部項目でわかりやすくするために、設問の選択肢にある「どちらかといえ
ば〇〇である」を「〇〇である」に集約するなど、加工して表しています。

アンケート調査 調査時期：平成 30 年（2018 年）7 月～8 月

調査名		対象者	有効回収数
子ども調査	小学5年生	市町ごとに市町立小学校各1校、特別支援学校3校、私立小学校1校の児童	1,425 件
	中学2年生	市町ごとに市町立中学校各1校、特別支援学校3校、私立中学校1校の生徒	1,871 件
	高校2年生	県立高等学校11校、特別支援学校3校、私立高等学校1校の生徒	1,299 件
保護者調査		上記の小学5年生、中学2年生の保護者	3,020 件
県民調査		各市町の選挙人名簿に基づき無作為抽出	1,472 件

「みえの子ども白書 2019」の詳しい内容については

みえの子ども白書 検索

平成 31 年（2019 年）2 月
三重県 子ども・福祉部 少子化対策課
〒514-8570 三重県津市広明町 13 番地

TEL 059-224-2404
FAX 059-224-2270
E-mail shoshika@pref.mie.lg.jp